

海老名市芸術文化振興ビジョン（指針）（素案）に対する意見（パブリックコメント）と市の考え方

この度は、「海老名市芸術文化振興ビジョン（指針）（素案）」へ、市民の皆様からご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

市では、皆様のご意見を参考としまして、指針への反映、あるいは施策を推進するにあたっての参考とさせていただきます。なお、期間中にいただいたパブリックコメントの内容とその回答につきましては、以下のとおりです。

- 1 意見募集期間 平成25年6月1日～6月15日（公表日から14日間）
- 2 意見提出件数 2件（2名）
- 3 問合せ先 海老名市市民協働部文化スポーツ課（電話：046-235-4797（直通））

No.	質問の内容	市の見解
1	「公共工事予算の1%を文化に」といった具体的な内容を盛り込んだらいかがでしょうか。	昨今の経済情勢から、全国的に文化関連の予算は縮小される傾向にあり、その中で、文化振興に関する予算について意識することは、非常に有意義であると思います。 今回作成しているものは「計画」ではなく「ビジョン（指針）」であるため、ご提案のような具体的な目標数値を盛り込むことは、敢えて避けております。 いただいたご提案は、今後、施策を展開していく上での参考とさせていただきます。
2	海老名市の文化のバックボーン作りとして「海老名クイズタウンプロジェクト（仮）」を行ってはどうでしょうか。 （映画、文学、漫画、歴史等を題材としたクイズのパネルを市内に複数設置し、市内外問わず、海老名に来た人が参加できる企画を毎月行う、という提案。）	海老名市の交通の便や歴史・自然環境を活かし、市内・市外の多くの人々を対象とした企画のご提案ということで、非常に興味深いと思います。 今回作成しているものは「計画」ではなく「ビジョン（指針）」であるため、ご提案のような具体的な企画を盛り込むことは、敢えて避けております。 いただいたご提案は、今後、施策を展開し、事業を行っていく上での参考とさせていただきます。